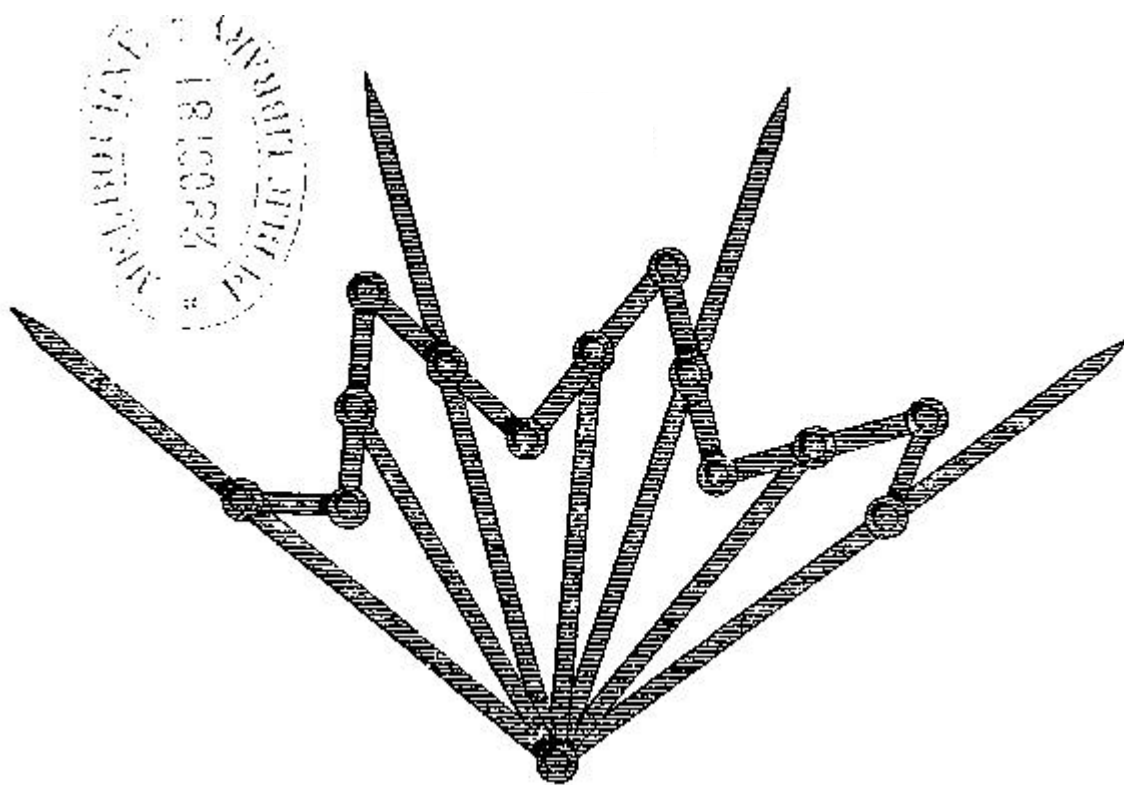


角の3等分の探求

~ 角の3等分器 ~



1年 A組 番
氏名

授業者 : 仁田原 史明
(筑波大学大学院修士課程教育研究科 1年)

前回の復習

角の三等分問題：古代ギリシア時代

定規とコンパスを有限回用いて作図する



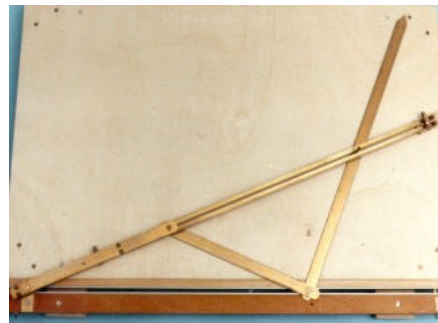
不可能の証明

ピエール・ローラン・ヴァンツェル

方程式 $X^3 - 3X + a = 0$ を用いて考えることができる

エティエンヌ・パスカルの角の3等分器

リマソン（蝸牛線）を利用している



ケンペの原典

『How to draw a straight line』

ユークリッド原論について

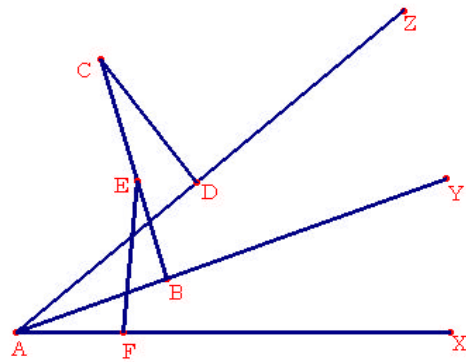
コンパス
定木

容易に作図できる
困難である



円 直線

ケンペの傾斜装置(はね上げ戸機構)



条件： $AF = EB$ 、 $AB = EF = CD$ 、 $AF : AB = 2 : 3$ 、

視点： 交叉平行四辺形 $ABEF$ と交叉平行四辺形 $ADCB$ に注目

目標： $\angle FAB = \angle BAD$

証明

条件より

$AF = EB$, $AB = EF$, $BA = DC$, $BC = DA$

$AF : AB = 2 : 3$, $FE : BC = 2 : 3$

交叉四角形 $ABEF$ に関して、 $AF = EB$, $AB = EF$ より

1組の交叉する辺の長さが等しく、残りの1組の辺の長さが等しい。

よって、交叉四角形 $ABEF$ は、交叉平行四辺形である。

同様に、交叉四角形 $ADCB$ について、 $AB = CD$, $AD = CB$ より

交叉四角形 $ADCB$ は、交叉平行四辺形である。

次に、交叉四角形 $ABEF$ と交叉四角形 $ADCB$ において、

$AF : AB = EB : CD = AB : AD = EF : CB = 2 : 3$ より 対応する辺の比が等しい……

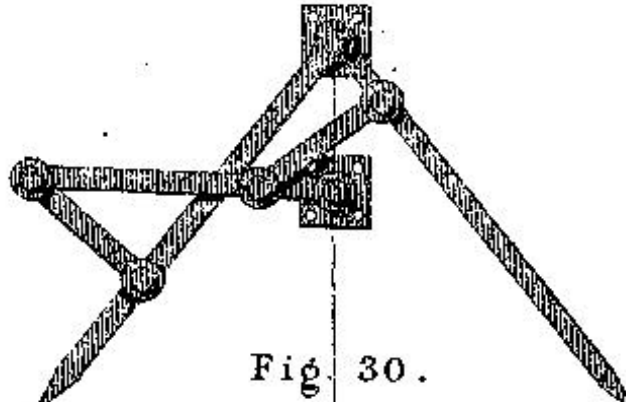
さらに、 $\angle ABE = \angle ABC$ ……

、 より 2つの交叉平行四辺形 $ABEF$, $ADCB$ の対応する辺の長さの比が等しく、1つの対応する角が等しいので、この2つの交叉平行四辺形は相似である。

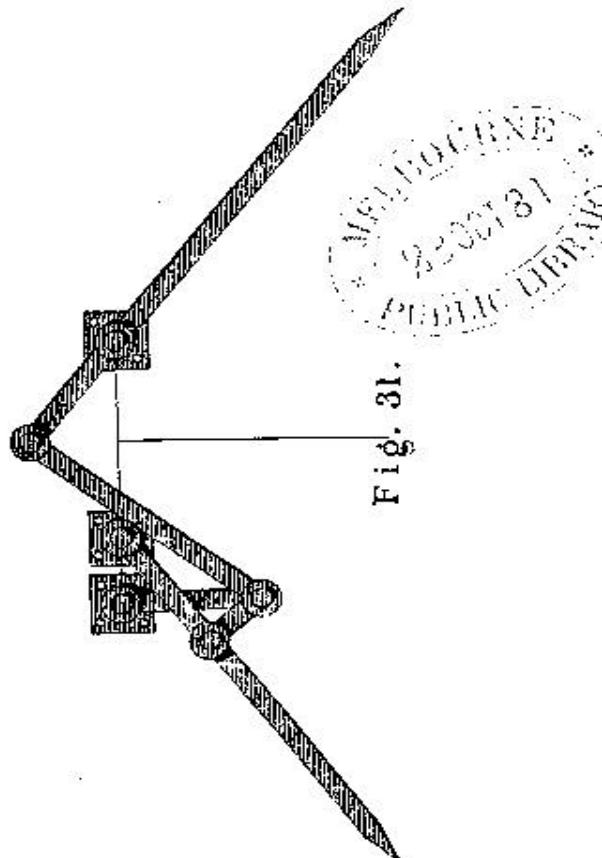
交叉平行四辺形 $ABEF$ 交叉平行四辺形 $ADCB$

よって、対応する角は等しいので、 $\angle FAB = \angle BAD$

原典 『How to draw a straight line』



An extension of the linkage employed in these two last figures gives us an apparatus of considerable interest. If I take another linkage contra-parallelogram of half the size of the smaller one and fit it to the smaller exactly as



I fitted the smaller to the larger, I get the eight-linkage of Fig. 32. It has, you see, four pointed links radiating from a centre at equal angles; if I open out the two extreme ones to any desired angle, you will see that the two intermediate ones will exactly *trisect the angle*.

要約

私達が、大きさが 2 分の 1 の交叉平行四辺形と 1 の交叉平行四辺形を用い、その交叉平行四辺形を正確に重ねると、面白いことが分かる。この 2 つの交叉平行四辺形を用いれば、この図 30 を角の 2 等分と考えることができ、すぐに角の三等分が達成できるであろう。



2 つの交叉平行四辺形 角の 2 等分

角の三等分するためには？

ケンペの角の三等分器

ケンペの傾斜装置(はね上げ戸機構)の仕組みを利用して、角の三等分器を作成しよう

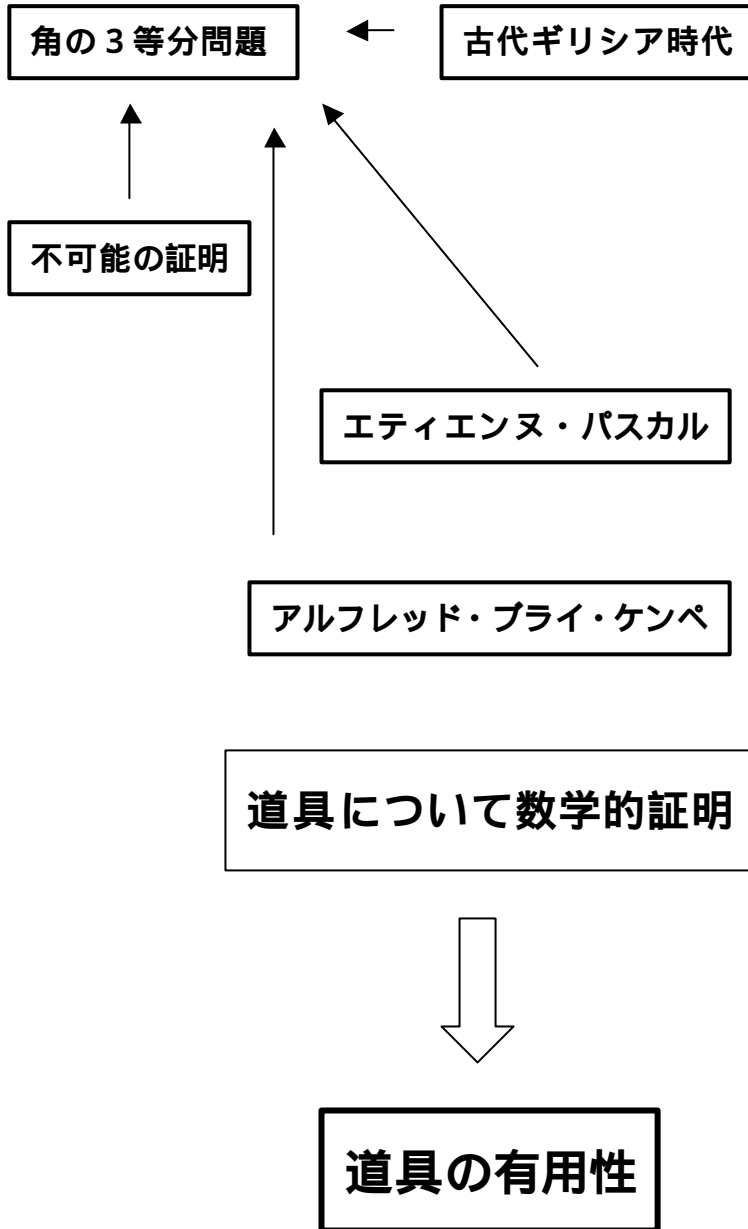
角の三等分器の比較

パスカルの 3 等分器とケンペの 3 等分器を比較しよう!!

メモ

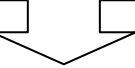
まとめ

数学



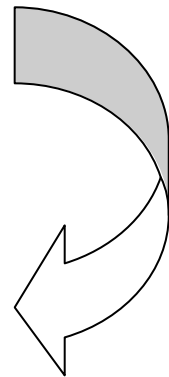
定木とコンパスを有限回用いて作図

認めない



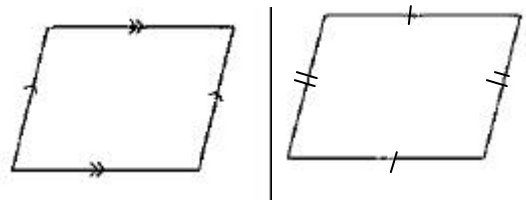
数学

リンケージ



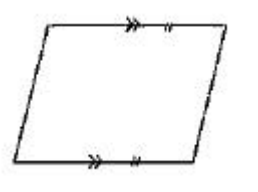
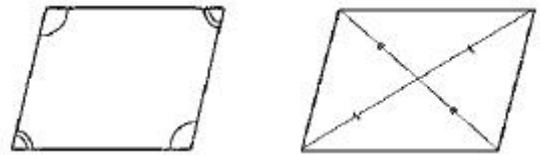
補助資料

平行四辺形

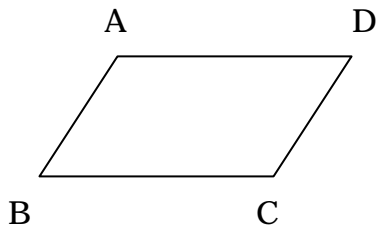


定義 2組の対辺がそれぞれ平行

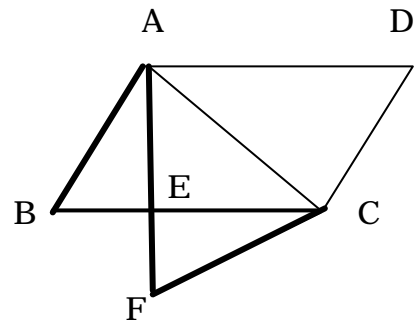
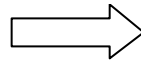
- 性質
- 2組の対辺がそれぞれ等しい
 - 2組の対角がそれぞれ等しい
 - 対角線がそれぞれの中点で交わる
 - 1組の対辺が平行で長さが等しい



交叉平行四辺形 -



折り返す



このとき、交叉平行四辺形 AFCB の中にある、**AEB** と **CEF** は、

ある交叉四辺形において、1組の交叉する辺の長さが等しく、残る1組の辺の長さが等しいとき、この交叉四辺形は交叉平行四辺形となる。

交叉平行四辺形 ABDC、FHIG において、辺の長さの比が $2AB = FG$ 、 $2BD = GI$ であるとする。このとき、 $\angle ABD = \angle FGI$ であるとき、

交叉平行四辺形 ABDC

交叉平行四辺形 FHIG である。

